

「文明史」



今回は、人類の文明の変遷・発展を大きなスケールで捉えた文明史の本を紹介します。

山崎正和『世界文明史の試み―神話と舞踏―』。これまで数千年を分裂のうちに過ごした人類の文明は21世紀のいま、初めて地球的な規模で統一され、かつてない「世界文明」が誕生しつつある――。

この見通しのもとに、言葉、神話、舞踊の誕生を先史時代に探り、人類の文明史を一貫した流れの連続として捉えようとする、野心的な論者の書です。

小宮正安『オーケストラの文明史―ヨーロッパ三千年の夢―』。オーケストラはいつ生まれ、なぜ現在の姿になったのか？人々が響きに託してきた夢とは？時代によって変転するオーケストラの姿とそこに刻まれたヨーロッパの文化・思想を浮き彫りにします。オーケストラの語源から始まり、貴族・教会から離れて市民のものになっていく過程が描かれます。デイビッド・モントゴメリー『土の文明史―ローマ帝国、マヤ文明を滅ぼし、米國、中国を衰退させる土の話―』。文明が衰退する原因は気候変動か、戦争か、疫病か？地形学者である著者は、土壌の生成速度と侵食速度を定量的に見積もり、その差と土壌の厚さから農業が維持できる時間を計算。土壌侵食が文明の崩壊の主要因であることを明らかにします。2008年度ワシントン州図書館賞一般ノンフィクション部門受賞作です。

新刊紹介

書名	著者
世界の絵本・児童文学図鑑	ジュリア・エクスシア編
世界自然遺産小笠原を歩こう	小笠原恵介
ある警察官の昭和世相史	原田弘
磯野家の相続税	長谷川裕雅
極上デジタル・オーディオの作り方	大坪知樹(他)
ステーキ！世界一の牛肉を探す旅	マーク・シャッカー
天の花地の花	五木玲子画集
ピョンヤンの夏休み－わたしが見た北朝鮮	柳美里

図書館だより

デジタルアーカイブ

図書館では、昔の広報紙と郷土資料をデジタル化し、インターネットで公開しています。

広報紙は昭和29年の創刊号から昭和60年3月の874号まで、郷土資料は「土岐市地誌」など14点です。

図書館のホームページからご覧になれますので、ぜひご利用ください。

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	20	21	22	⑳	24
25	㉔	27	28	29	30	31

※○が休館日です

開館時間

火～金曜日……………10:00～19:00
土・日曜日、祝・休…10:00～17:00
※図書館のご利用は無料です